



えがおいっぱい

令和5年8月25日
富士市立富士南小学校
学校だより 9月号

「学年だより」が変わります

夏季職員研修で、「効果的な日本語支援」について学びました。講師は、静東教育事務所日本語アドバイザーの方々をお招きしました。日本語アドバイザーは、普段は外国の子供たちへの日本語支援をされています。その経験から、効果的な日本語支援をすることで、外国の子供たちがより日本語だけでなく授業も分かるようになっていくことを教えてくださいました。

授業の中で、学習言語というものがあります。例えば、算数の図形で「円」という言葉が出てきます。私たちは「〇(まる)」をすぐに思い浮かべることができます。しかし、中にはお金の「¥(えん)」と解釈する子供もいて、図形の勉強なのになぜお金が出てくるのか？と誤ってしまいます。こうして、学習内容が徐々に分からなくなっていきます。日本語をすらすら話しているのに、理解しているように思ってしまうのですが、こうした点で困っている外国の子供がいます。



講師の先生の話聞いています

外国の子供と意思疎通をする際に、その子供の国の言葉でないと伝わらないので、通訳者が必要と考えます。その通りだと思えます。しかし、学校では通訳者がいつもいるとは限りません。そのため、外国の子供が理解できそうな日本語を使って意思疎通を図っていくことが現実的な対応となります。そこでアドバイザーの方から教えていただいたのが「やさしい日本語」です。(静岡県庁で「やさしい日本語」の手引きを出しています。静岡県庁のホームページからダウンロードできます。)



「やさしい日本語」変換のための基本ルールとして、例えば以下のようなものがあります。

- 一文を短くして、文の構造を簡単にする。
例：「余震が起きるおそれもあるため、十分に注意してください」→「余震に気を付けてください」
- 難しい言葉を避け、簡単な言葉をつかう。例：「記入します」→「書きます」
- 二重否定の表現は避ける。例：「通れないことはない」→「通ることができます」
- 擬音語、擬態語は外国の人には伝わりにくいので避ける。例：ふわふわ、どンドン、ガシャン等
- 絵、写真、図表などを使って分かりやすくする。
- 災害時によく使われる言葉や、知っておいたほうがよいと思われる言葉は、そのまま使う。その言葉の後に、かっこ書きくくで意味を補足する。例：余震(二後から来る地震)に気を付けてください。

この研修を受けて、外国の子供や保護者の方が紙面を読んで理解できるような「学年だより」にしていくことにしました。以下のような変更をしています。

- 時候のあいさつ文をなくし、文字を大きくしています。
- 作品例を写真で示し、家庭で準備してほしい物を、①②と簡潔にしています。
- 注意してほしいことについて箇条書きにしています。

写真を使うと、文字だけでは伝えきれない情報が伝わります。また、箇条書きにすると情報の数が分かります。さらに、行間ができるので、読みやすくなります。

こうすることで、外国の子供や保護者だけでなく、すべての子供や保護者の方々にもわかりやすい学年だよりになると考えます。これは、ユニバーサルデザインの考えに通じると考えます。

8・9月

日にち	学校行事
8/25 金	3時間授業 朝礼
28 月	3時間授業
29 火	5時間授業 津波・洪水避難訓練
9/1 金	身体測定（6年）
4 月	身体測定（5年） 出前講座（4年）
5 火	身体測定（4年）
6 水	4時間授業 身体測定（3年）
7 木	お弁当の日 ハッピータイム 委員会活動 身体測定（2年） PTA理事会
8 金	身体測定（1年）
11 月	4時間授業 身体測定（6～8組） 6年3組は5時間（授業公開のため）
12 火	4時間授業
13 水	4時間授業 南中校区3校合同研修
14 木	読み聞かせ（3・4年）
18 月	敬老の日
19 火	防災教室（5年）
20 水	保護者希望面談
21 木	愛校活動 読み聞かせ（5・6年） PTA理事選出会
22 金	月曜日課
23 土	秋分の日
24 日	南地区体育祭
25 月	学校徴収金口座引落日
26 火	クラブ活動
27 水	保護者希望面談
28 木	5時間授業 学級懇談会

10月

日にち	学校行事
4 水	5時間授業 雅楽演奏鑑賞（6年）
5 木	2時間授業 就学時健診 読み聞かせ（1・2年） PTA理事振分会
6 金	3時間授業 前期終業式
9 月	スポーツの日
10 火	後期始業式 委員会活動
11 水	3時間授業
12 木	みどりの学校（5年） 読み聞かせ（3・4年）
13 金	みどりの学校（5年）
16 月	廃油回収日
19 木	お弁当の日 ハッピータイム 読み聞かせ（5・6年）
23 月	蔵書点検（～10/27）
24 火	クラブ活動 遠足（1年） 保護者希望面談
25 水	4時間授業
26 木	芸術鑑賞教室
29 日	地区文化祭 火災避難訓練（西消防署・教職員）
31 火	学校保健員会（6年）

熱中症の予防のために

まだまだ暑い日が続いています。学校では、熱中症予防のために、暑さ指数（WBGT）を測定し、WBGT温度が28～31℃のときは激しい運動は中止、31℃以上のときは運動は中止としています。また、水分補給や暑いときはマスクをとることを勧めています。

御家庭でも、子どもの様子を観察し、帽子の着用や涼しい服装、こまめな水分補給の声掛け等、子どもへの御支援をお願いします。また、登下校時も暑いので、水分補給ができるよう、水筒の御準備をお願いします。